



Kumagaya Technical High School

令和2年度

# 埼玉県立熊谷工業高等学校

<https://kumagaya-th.spec.ed.jp>

## 生徒募集要項



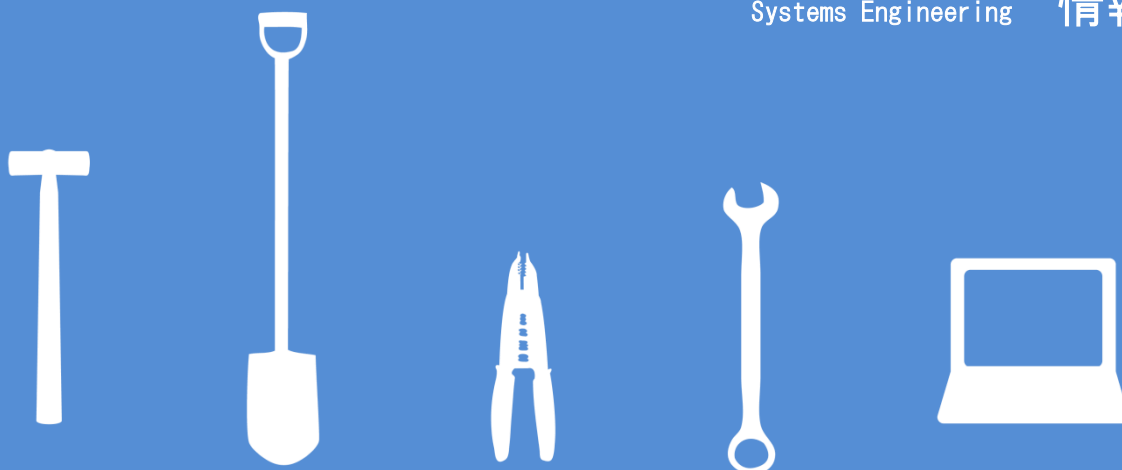
Architecture Engineering 建築科

Civil Engineering 土木科

Electrical Engineering 電気科

Mechanical Engineering 機械科

Systems Engineering 情報技術科



2020

〒 360-0832 埼玉県熊谷市小島820番地

TEL 048-523-3354 (代表) FAX 048-520-1061

# 令和2年度 埼玉県立熊谷工業高等学校 生徒募集要項

〒360-0832 埼玉県熊谷市小島 820 番地  
TEL 048-523-3354(代表) FAX 048-520-1061  
H P https://kumagaya-th.spec.ed.jp

## 1 募集人員

全日制課程（共学）

学科名	電気科	建築科	土木科	機械科	情報技術科
定員	40名	40名	40名	80名(1)	40名

\*募集人員欄の( )内の数字は、転勤等に伴う転編入学者の募集人員であり、募集人員の内数である。

## 2 出願資格

本校当該学科への進学を強く希望し、当該学科に対する志望の動機、理由が明白かつ適切である者。

次の(1)、(2)、(3)のいずれかの条件を満たし、かつ(4)に該当する者とする。また、隣接県の隣接学区からの出願は、「隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定」及び「隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定第5条の規定に基づく令和2年度細部協定書」により出願資格を有する者とする。ただし、高等学校又は特別支援学校高等部若しくは中等教育学校の後期課程に在学している者は出願できない。

- (1) 令和2年3月31日までに中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者。
- (2) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者、又は中等教育学校の前期課程を修了した者。
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当する者）。
- (4) 原則として保護者とともに県内に居住している者。

## 3 出願手続

### (1) 出願書類

ア 入学願書、受検票

イ 入学選考手数料

志願者は、入学選考手数料として、「入学願書」の所定の位置に埼玉県収入証紙（2,200円）を貼って、消印しないで提出すること。一度納入した入学選考手数料は返還しない。

ウ 調査書

災害等やむを得ない事由で、所定の調査書を提出できないときは、その事由を記して、これに代わる参考となる資料を提出することができる。

エ 学習の記録等学年内評価分布表及び学習の記録等一覧表

過年度の卒業生が出願する場合及び隣接県の隣接学区以外の県外中学校から出願する場合は、提出する必要はない。

オ 自己申告書

不登校の生徒などを対象とした特別な選抜を希望する者は、「自己申告書」を、在学中中学校長を経て、入学願書とともに、本校校長に提出すること。「入学願書」の記入にあたっては、「特別選抜に関する申告欄」の「不登校の生徒などを対象とした特別な選抜」に○を付すこと。なお、「自己申告書」を提出できる者は、令和2年3月31日までに中学校を卒業する見込みの者で、在学中中学校長が出願に該当すると認めた者とする。

### (2) 出願書類の提出方法

ア 志願者が提出するもの

	郵送する場合	持参する場合
提出書類	入学願書、受検票、調査書を同封する。	入学願書、受検票、調査書を同時に提出する。
提出期間及び受付時間	令和2年2月14日（金）を配達指定日とすること。	令和2年2月17日（月） 午前9時から正午まで及び 午後1時から午後4時30分まで 令和2年2月18日（火） 午前9時から正午まで
提出先	本校	
提出方法	「簡易書留」等、配達の記録が残る扱いとし、封筒の表には「入学願書等在中」と朱書きすること。 受検票の裏面に返信先の「郵便番号」「住所」「氏名」を記入し、必要額の切手を貼ること。 この他に定められた提出書類がある場合は、同時に提出すること。	窓口に持参する。 この他に定められた提出書類がある場合は、同時に提出すること。
受検票の交付	本校校長は「受検票」を2月17日（月）までに投函する。	本校校長は「入学願書」等を受理した後、「受検票」を交付する。

イ 出身中学校長（在学中中学校長を含む。以下同じ。）が提出するもの

	郵送する場合	持参する場合
提出書類	学習の記録等学年内評価分布表及び学習の記録等一覧表	
提出期及び受付時間	令和2年2月14日（金）を配達指定日とすること。	令和2年2月17日（月） 午前9時から正午まで及び 午後1時から午後4時30分まで 令和2年2月18日（火） 午前9時から正午まで
提出先	本校及び高校教育指導課	
提出方法	「簡易書留」等、配達の記録が残る扱いとし、封筒の表には「学習の記録等一覧表等在中」と朱書きすること。	直接持参する。

#### 4 第2志望

全学科で相互に第2志望を認める。第2志望を希望する場合の「入学願書」の記入にあたっては、「第2志望に関する申告欄」の「あり」の欄に○を付し、志望する学科名を記入すること。第2志望を希望しない場合は「なし」の欄に○を付すこと。

#### 5 志願先変更

##### (1) 期間

志願者は、次の期間内に1回に限り、志願先を変更できる。

ただし、一般募集による入学者選抜に出願した者については、帰国生徒特別選抜又は外国人特別選抜の出願資格を有する者であっても、帰国生徒特別選抜又は外国人特別選抜へ志願先変更をすることはできない。

令和2年2月20日（木）から2月21日（金）まで 受付時間は、2月20日（木）は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後4時30分までとする。 2月21日（金）は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後4時までとする。
---

##### (2) 手続

志願先変更を希望する者は、出身中学校長を経て、「志願先変更願」及び受検票を、先に出願した高等学校長に提出し、「志願先変更証明書」の交付を受けた後、新たに出願手続をとること。ただし、上記(1)の期間内に手続きを完了させること。

なお、志願先変更の手続は、郵送によることはできない。

##### (3) 入学選考手数料

ア 同一課程において本校から他の県立高等学校に志願先を変更する場合は、改めて納入する必要はない。

イ 定時制の課程から本校に志願先を変更する場合は、入学願書の所定の位置に不足分の額の埼玉県収入証紙を貼って、消印しないで提出すること。

ウ 本校から市立高等学校へ志願先を変更する場合、又は、市立高等学校から本校へ志願先を変更する場合は、改めて所定の手続により納入すること。

エ 一度納入した入学選考手数料は返還しない。

##### (4) 同一校内の学科間等における志願先変更

本校学科間の志願先変更及び第2志望のみの変更も同様に扱う。

#### 6 志願取消し

志願を取消す場合は、出身中学校長を経て、「志願取消届」及び受検票をすみやかに本校校長に提出すること。

#### 7 学力検査

(1) 志願者は、令和2年2月28日（金）に行われる学力検査を受検しなければならない。

(2) 急病その他やむを得ない事情により学力検査を受検できない場合は、その事由を証明する書類を出身中学校長を経て、当日までに本校校長に提出しなければならない。なお、追検査を受検する場合は、「9 追検査」による。

(3) 学力検査は、国語、社会、数学、理科及び英語の5教科で実施し、中学校学習指導要領に基づいて出題する。英語にはリスニングテストを含む。

(4) 学力検査は本校を会場として行う。集合時刻は別途通知する。

#### 8 入学許可候補者の発表

##### (1) 日時・場所・方法

1 日時	令和2年3月9日（月） 午前9時
2 場所	本校
3 方法	受検番号を掲示する。本校校長は、受検票を確認し選抜結果通知書を入学許可候補者に交付する。

(2) 入学許可候補者は、受検票を持参し、必要書類を受け取ること。

(3) 入学許可候補者の受検番号一覧を学校別にホームページに掲載する。掲載時刻等の詳細は別に定める。

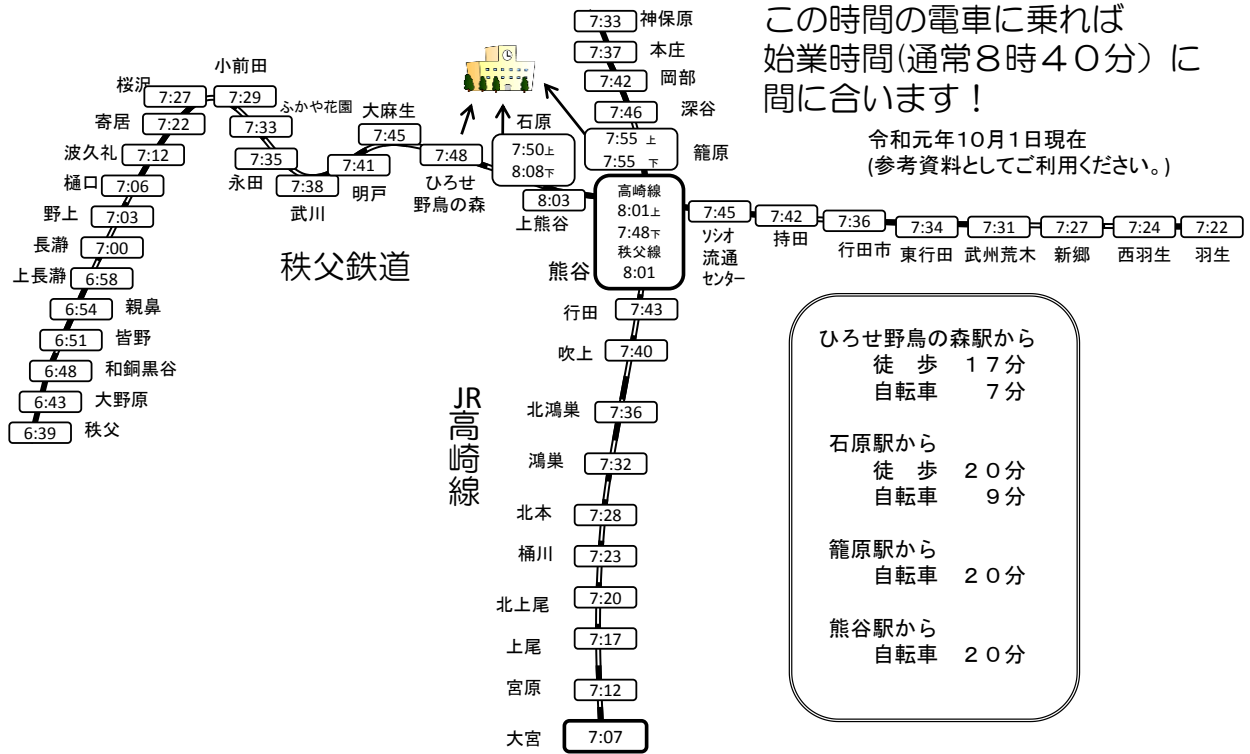
(4) 入学許可候補者が、やむを得ない事情により入学を辞退しようとするときは、辞退理由を記した「入学辞退届」（様式自由）を、出身中学校長を経て本校校長に提出すること。

#### 9 追検査

(1) インフルエンザ罹患をはじめとするやむを得ない事情により、5教科全ての学力検査を受検できなかった志願者は令和2年3月4日（水）に実施する追検査を受検することができる。

(2) 中学校長は、志願者が学力検査を受検できなかった事情を踏まえ、志願者が追検査受検に該当すると判断した場合、速やかに（学力検査当日中に）志願先高等学校長に連絡するとともに、「追検査受検願」を令和2年3月2日（月）正午までに志願先高等学校長に提出すること。

# 通学電車時刻マップ



# アクセスマップ

